

## 土木工学科内コース変更

2011.11 作成

2016.2.22 一部変更

2017.3.03 一部変更

2017.03.15 一部追記

土木工学科には社会基盤コースと社会システムデザインコースがあり、コース相互に変更が可能であり、このときの条件について学科が定める。

- ①コース変更は2年進級時のみ相互に変更できる。
- ②コース変更の審査を受けることのできる成績条件—以下のすべてを満足する者
  - ・1年終了時点での単位取得数が40単位以上である者
  - ・1年終了時点で、取得単位総平均点による成績順位が全体の上位1/3以内である者
- ③審査方法は、個別面接により、学科主任・クラス担当を含めた教員3名以上による10～15分/人の面接とする。ただし、面談前に800字程度のコース変更の目的や将来展望を記述した小論文を提出すること。
- ④コース変更の可否は、コース変更の目的が明確であること、コース変更後卒業に向けて単位の取得が見込まれることなどを考慮して総合的に判断する。
- ⑤募集人数は若干名

コース変更後の単位認定についても学科が定める。

- 社会システムデザインコースから社会基盤コースへの変更
  - ・社会基盤コースの卒業研究着手条件・卒業要件に準拠する。
  - ・1年次に取得した単位区分は社会基盤コースの単位区分に変更
    - ただし、1年後期に社会システムデザインコースのみに配置されている「調査分析演習」については卒業要件に入らない
  - ・科目名が同じでも各コースの単位の区分および卒業要件が違うので、1年次の社会基盤コースで選択B・Cとなっている科目は取得しておくことが肝要
- 社会基盤コースから社会システムデザインコースへの変更
  - ・社会システムデザインコースの卒業研究着手条件・卒業要件に準拠する。
  - ・1年次に取得した単位区分は社会システムデザインコースの単位区分に変更
    - ただし、1年後期に社会システムデザインコースのみに配置されている「調査分析演習」は選択必修のため、卒業まで（できれば2年次）に必ず取得する必要がある。
- 他学科履修科目について
  - ・別途定める「転科・転部、編入学、学士編入学およびこれに伴う単位認定に関する学科規程」に基づく。

以上